



東京園芸ニュース (28年度-83号)

平成29年1月 / 群馬県東京園芸情報センター

群馬県産白菜の出荷本格化に向けて 大田市場で白菜「邑美人」のスープ大好評！

J A 邑楽館林産白菜「むらびじん邑美人」の試食宣伝会

- 日時：1月16日（月）
- 会場：大田市場 東京荏原青果(株)
- 主催：J A 邑楽館林、J A 全農ぐんま
- 内容：J A 邑楽館林産白菜「邑美人」の展示と試食宣伝

■H28年都中央入荷量第3位！

群馬県産白菜の出荷本格化を迎えるにあたり、大田市場の東京荏原青果(株)で試食宣伝会が開催されました。

都中央における H28 年の本県産白菜の入荷量は、茨城県、長野県に次いで 3 番目、市場占有率は 7% で、入荷量伸長率 (H28/H23) は 104% とやや増加傾向です。

今年度の J A 邑楽館林産白菜の作柄は、天候が良く生育・肥大ともに順調で、出荷は11月中旬に始まり 2 月にはピークを迎え、3 月下旬まで続くとのことです。

■「邑美人」白菜を市場関係者に P R ！

今回試食宣伝に用いられた白菜「邑美人（むらびじん）」は、J A 邑楽館林でブランド化されたもので、寒さにあたって甘くて厚みがあり、従来の白菜に比べて重量もずっしり重いのが特徴で、特に鍋料理に最適とのことです。

試食品は J A 邑楽館林と(株)正田醤油、学校法人「食糧学院」とのコラボ商品である「鍋っ娘」（「旨み醤油味」と「極め塩生姜味」の 2 種類）を用いた「白菜スープ」と生の白菜を刻んだものが提供されました。

試食会が始まるとあっという間に人だかりができ、市場関係者から「生でも甘い！」、「スープは生姜が効いてておいしい！」などのコメントがあり、試食宣伝会は大盛況でした。



東京荏原青果での展示の様子



「白菜」と「鍋っ娘」の展示の様子



試食品：「鍋っ娘を用いた白菜のスープ」



試食会の様子